

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 1月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 広島中央教室

保護者等数(児童数) 22 回収数 11 割合 50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9件	2件	0件	0件		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11件	0件	0件	0件		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10件	0件	0件	1件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10件	0件	0件	1件	個別療育の部屋は活動に集中して取り組みるように工夫されている	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11件	0件	0件	0件		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10件	0件	0件	1件	子どもの発達に応じた支援をその都度考えてくれています	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11件	0件	0件	0件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9件	1件	0件	1件	季節に応じた遊びやプログラムを工夫を凝らして取り組んでいただいています	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1件	1件	2件	7件		
保護者 への 説明 等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11件	0件	0件	0件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11件	0件	0件	0件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	6件	4件	0件	1件		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11件	0件	0件	0件	必要に応じて面談をしてくださったり、送迎時にも話を聞いてくださいます	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11件	0件	0件	0件	定期的な面談に加え、必要に応じて対応してくださっています	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	1件	3件	5件	他の児童の親同志の意見交換や交流の場があるといます	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11件	0件	0件	0件		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11件	0件	0件	0件	その日に行った活動内容を毎回フィードバックして下さり具体的に伝えてくれます	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7件	0件	0件	4件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	10件	0件	0件	1件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10件	0件	0件	1件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8件	0件	0件	3件		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11件	0件	0件	0件	毎回とても楽しそうに通っています。すごく楽しく通っています。ここに通いだして、できることが増えたような気がします	
	23	事業所の支援に満足しているか	10件	0件	0件	1件		

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 1月 20日

事業所名 てらびあぼけつと 広島中央教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4件	0件	個別療育を行うためのスペースと小集団活動を実施するためのスペースを設けている。また、3つのグループに分けて実施している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	4件	0件	児童指導員を2名と加配職員を配置している。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4件	0件	玄関からバリアフリーの構造となっており、正面に周知ができるボードを配置し、情報提供を実施している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4件	0件	毎日、玩具や遊具の消毒を実施するとともに掃除を行い清潔を保持している。また、手洗い後の消毒や使い捨てタオルを設置しており、感染防止に努めている。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4件	0件	職員会議を通じて毎月の事業所目標や個人目標を設定し、到達したかどうかを報告しあっている。1日の終わりに終礼を行い、反省点や改善点などを報告している。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4件	0件	令和4年12月に初めて保護者アンケートを実施し、意向の把握に努めた。今後は、意見を参考にしながら、さらなる業務改善を目指す。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0件	4件		令和5年1月にてらびあぼけつと本部のHP及びてらびあぼけつと広島中央教室のHPに掲載予定である
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0件	4件		始まって間もないこともあり、外部評価の実施に至ってはいない。時期を見て、実施する予定。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件	0件	新人職員に研修機会を設けているほか、虐待防止や身体拘束廃止、感染症予防に対する研修を実施している。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4件	0件	計画書を作成する前や継続を行う前に、必ず保護者に面談を行い、アセスメントを実施している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	0件	てらびあぼけつとオリジナルのアセスメントシートにて、課題の抽出に努めている。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4件	0件	本人の意向や家族の意向を伺い、地域課題についても項目を設けて検討している。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4件	0件	全職員で共有できるように、会議を開催している。その時の意見をもとに再検討も行っている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	4件	0件	毎朝、朝礼にて担当職員や個別支援内容を報告し、共有をはかっている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4件	0件	小集団活動や個別支援プログラムについて職員間で意見を出し合い、創作している。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4件	0件	プログラム自体に個別支援の時間と小集団活動の時間を設け、それぞれの中で目標設定を行い、実施できるように支援している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4件	0件	毎朝、朝礼にて担当職員で個別支援内容を報告し、共有をはかっている	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4件	0件	毎回終礼を実施し、反省点や次回の課題を話し合い、共有を行っている。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4件	0件	個別記録はもちろんのこと、ABAセラピーに関する項目ごとの記録をとり、状況把握に努めている。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4件	件	最低半年に1回は支援計画項目ごとにモニタリングを実施し、状況把握に努めるとともに保護者にも意見を聞き、見直しの必要性を共有している。		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	0件	児童発達支援管理責任者が参加している。会議内の情報については職員にも共有している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	0件	通われている幼稚園や保育園からの見学や相談を受け付けたり、現状を報告するなどして情報共有に努めている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0件	4件		医療的ケアの必要なお子様や重度心身障害児が利用していないため、実施していない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0件	4件		医療的ケアの必要なお子様や重度心身障害児が利用していないため、実施していない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	0件	要望があれば、療育内容や目的、計画内容等を共有し、相互理解に務めている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0件	4件		年長児が少なく、連携がとられることはなかった。今後は連携に努めてゆきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件	0件	地域の基幹支援センターの勉強会や会議に参加して、助言や研修を受けている。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0件	4件		開所まもないため、交流が乏しい。今後は近隣のこども園等とも連携を取ってゆきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4件	0件	地区の基幹支援センターにて開催される部会に参加し、交流に務めている。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4件	0件	毎回、療育内容について保護者様にヒヤリングを実施し、どこまでできたかや今後の課題について説明し、共有を図っている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0件	4件		開所まもないこともあり、家族支援プログラムまで実施ができていない。家族会での交流等で実施できるように努める。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4件	0件	契約前に説明するほか、最新のものを玄関に掲示して、いつでも目を通すことが出来るように務めている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4件	0件	保護者に時間を取り、十分な説明をおこない同意を得ている。疑問点は質問してもらい答えるようにしている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4件	0件	ご要望があれば、子育ての悩みや情報提供に務めている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	4件		実施できていない。今後は保護者の意向も伺いつつ、活動に向けて職員一丸となって取り組む。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4件	0件	ご要望があればすぐに話をお伺いするようにしている。時間が合わない時は時期を説明して了解を得ている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	0件	4件		作成に至っていない。今後は、作成できるように検討する。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4件	0件	契約時に取扱いについての説明と同意を取り、特定の者以外は見ることができないよう鍵付きの書庫に保管している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4件	0件	文章や言葉だけではなく、ジェスチャー等で表現するなど工夫を凝らしている。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0件	4件		開所まもないこともあり、積極的な交流は図れていない。行事に参加するなどして交流を目指す。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4件	0件	各種マニュアルを整備し、共有に努めている。他、年間訓練計画を定めて定期的を実施している。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4件	0件	年間に2回総合消防訓練を実施している。他、洪水や地震などの想定も考慮している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4件	0件	アセスメントシートに服薬情報や予防接種などの項目を設けて記載し、共有している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0件	4件		食事提供は実施していない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4件	0件	ヒヤリハット報告書をいつでも記載できるようにし、それを職員会議で共有している。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4件	0件	年1回の虐待防止研修を全職員で受講しているほか、身体拘束廃止のための研修もを行っている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	0件	身体拘束廃止のために研修を実施している。ほか、マニュアルや委員会を開催し情報共有をはかっている。	